

NS PHARMACY

薬局薬剤師のみなさまの今日に役立ち、明日に寄り添う



NS Pharmacy 薬剤師インタビュー

患者さんに「良かった」を与える

医療人であれ **PART 1**

患者さんに寄り添ったら、
精神科領域にたどり着いた

—先生が精神科病院の門前に調剤薬局を開設したきっかけをお聞かせください。

「こんなに症状が軽くなるのか—」
精神科専門の豊田西病院で働き始めたとき、閉鎖病棟で服薬指導をしていた精神科患者さんが次第に良くなるのを目の当たりにして、大変驚いたのを覚えています。以前勤務していた病院で、がん患者さんへの病棟活動を行っていた経験から、コミュニケーションを取ることが心の支えとなることを実感していました。精神科患者さんの力になりたい、そんな思いから平成20年に精神科薬物療法認定薬剤師を取得し、毎日患者さんに服薬指導するなかで、精神科患者さんへの対話に興味を持ったのです。

「服薬指導で患者さんの心の支えになりたい。調剤薬局なら、より多くの患者さんにかかわれるのではないかな」そんな気持ちが徐々に強くなり、精神科病院の近隣で精神科専門調剤薬局を開業するに至りました。

精神科患者さんが徐々に回復に向かうとき、最初にかかわる場所が調剤薬局だと思います。私たち薬剤師が、患者さんにとって信頼できる存在でありたいと考えています。

「薬剤師力」がSSRIの アドヒアランスを左右する

—選択的セロトニン再取り込み阻害薬（SSRI）は、大きく捉えるとどのような薬でしょうか。

SSRIは、服薬説明が治療効果に大きく影響する薬剤だと思います。説明を十分に行えば、アドヒアランスが上がり薬の効果も発揮されますが、しっかり説明しないと服薬を止めてしまう可能性が高い薬剤です。ですから、薬剤師が力を発揮しやすい薬剤ともいえますね。

治療時期別の 薬剤師コミュニケーション

—うつ病患者さんへの服薬指導は、治療時期により変わると思いますが、治療開始時では、どのような語りかけをしていくと良いのでしょうか。



ハーブ調剤薬局 稲沢店(愛知県稲沢市)
大岩 眞二 先生

①うつ病の患者さんとの関係・・・ スタート地点(治療開始2週間)

まず、治療初期は、付き添いの方がいるかどうかを確認めます。いる場合は、お一人で通院できないくらい悪い状態と捉えます。病名が伝えられていないこともありますから、「落ち込みや緊張・不安を取って楽にするための薬です」と効果を中心にお伝えし、その後、「そういった症状はありますか?」と聞くと、症状と薬が合っているかを確認できます。

つづきは中面へ

続いて、副作用について話します。眠気や倦怠感などは薬の効果によって表れるため、「薬により不安や緊張を取れ、安心するから眠くなる」、「身体が休もうとするのでだるく感じる」と伝え、しっかり休んでいただくことをすすめます。一方、頭痛や嘔吐などについては、起こりう

る発現頻度や副作用が治まる時期の目安を伝えると、患者さんも心構えができるので、継続してくださる方が増えると思います。

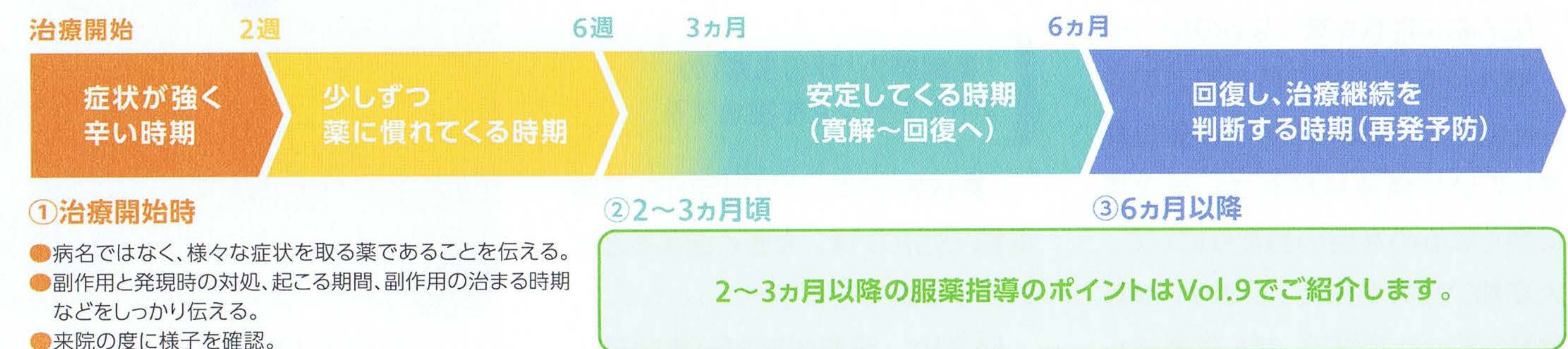
次にアクチベーションシンドロームについて話します。イライラ感などの症状が現れたら、すぐに相談するよう伝えます。ここで大事なのは、

患者さんお一人で薬の中止を決めず、不安なことがあれば相談や来院を促すことです。薬が合わなければ他の薬剤を選択することもできますので、一人で薬の中断を決めてしまわないよう伝えます。問い合わせを経て薬が変わったときに、さらにしっかり説明をすれば、大体継続できます。私は、最初の1週、2週の服薬指導にはじっくり時間をかけるようにしています。1～1.5ヵ月ほど治療が続けば、効果も副作用もおおむね安定してきますし、治療に対してある程度の信頼感を得ることができます。

2～3ヵ月以降のポイントは、
Part2に続きます。
(次々号：2015年2月発行予定)



図：うつ病治療における治療時期ごとの服薬指導のエッセンス



監修：大岩先生

大岩先生 涙のわけ

「忘れられない患者さん」はいますか?

私が病院に勤務していたころ、がんの終末期の患者さんで、家族と一緒に姫路城に行きたいと望む方がいました。既に食事は摂れない状態でしたが、最後の願いを果たすために、点滴ルートを全て内服薬に切り替える方法を考えました。患者さんはストレッチャーに乗った状態で、家族と新幹線で姫路城へ行くことができ、その3日後のご自分の誕生日に息

を引き取られました。この時、患者さんにご家族が本当に喜んでくださいました。みなさんは、「忘れられない患者さん」はいますか? 私はこのときの経験が、薬剤師としての心の支えとなって今も生きています。

読者のみなさんも、幸せや感動を与える薬剤師業務に励んでほしい・・・と目に涙を浮かべてお話くださいました。

